

## 口腔咽頭(2) 唾液腺

口腔咽頭の臨床

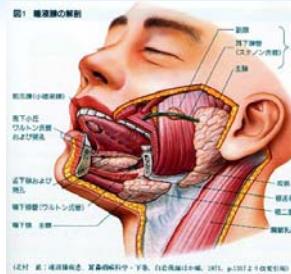
第3版

監修 日本口腔・咽頭科学会

唾液・徹底  
唾液腺

日本唾液学会

### 唾液腺の解剖



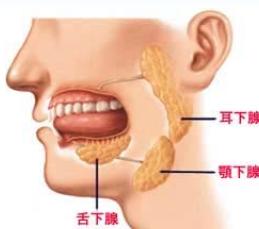
#### 大唾液腺

- 耳下腺
- ステノン管
- 頸下腺
- フルトン管
- 舌下腺
- 大舌下腺管・小舌下腺管

#### 小唾液腺

- 口唇腺、口蓋腺、舌腺、頬腺、臼後腺

### 唾液腺の解剖（概略）



- 大唾液腺
  - 耳下腺
  - ステノン管
  - 頸下腺
  - フルトン管
  - 舌下腺
  - 大舌下腺管・小舌下腺管
- 小唾液腺
  - 口唇腺、口蓋腺、舌腺、頬腺、臼後腺

(出典不明)

### 唾液の作用

1日1-1.5L分泌される唾液は……

- |          |              |
|----------|--------------|
| ・消化作用    | デンプンを分解する    |
| ・粘膜保護作用  | ムチンが粘膜を保護する  |
| ・自浄作用    | 歯の表面を清掃する    |
| ・抗菌・免疫作用 | 口腔内細菌叢を維持する  |
| ・pH緩衝作用  | pH6.8-7.0に保つ |
| ・再石灰化作用  | 歯の再石灰化を促す    |
| ・溶媒作用    | 味覚を増強させる     |
| ・内分泌作用   | EGF、NGFを含む   |

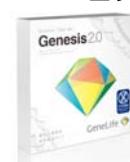
### 唾液の成分

ほとんどが水分(99.5%)であり、残りは有機成分(0.3%)と無機成分(0.2%)である

- ・有機成分
  - タンパク質  $\gamma$ -グロブリン、ムコタンパク質、ラクトフェリン、ヒスタチニン、カルシウム反応タンパク質
  - 酵素  $\alpha$ -アミラーゼ、ペルオキシダーゼ、リゾチーム
- ・無機成分  $\text{Na}^+$ 、 $\text{Cl}^-$ 、 $\text{K}^+$ 、 $\text{Ca}^{2+}$ 、 $\text{HCO}_3^-$ 、 $\text{PO}_4^{3-}$ 、 $\text{Mg}^{2+}$ 、 $\text{SCN}^-$ 、 $\text{I}^-$ 、 $\text{Br}^-$ 等

### 唾液の検査

- ・分泌能 サクソントスト (2g/2min 以下)、ガム法 (10mL/10min 以下)、吐唾法 (1mL/10min 以下)
- ・ストレスマーカー コルチゾール、DHEA、クロモグラニンA
- ・喫煙マーカー ニコチン
- ・遺伝子検査



## 閑話休題

### 唾液腺疾患の分類

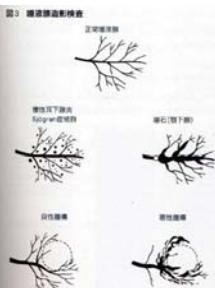
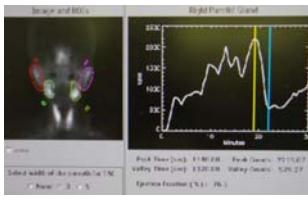
- ・腫瘍性疾患
- ・非腫瘍性疾患
  - ・炎症性疾患  
ウイルス性、細菌性、その他
  - ・難治性疾患
  - ・唾石症

## 唾液腺の検査

- ・唾液分泌能検査
- ・血液検査 唾液腺の炎症ではAmyが上昇  
(小児では尿で代用可)  
anti-mumps virus IgM抗体  
自己抗体
- ・口唇腺生検 口唇にある小唾液腺を採取
- ・画像検査 CT、MRI、唾液腺シンチ、  
唾液腺造影

## 唾液腺の検査

- ・画像検査 CT、MRI、唾液腺シンチ、  
唾液腺造影



## 流行性耳下腺炎

ムンプスウィルスによる流行性感染

- ・時期 通年性だが夏が多い
- ・感染経路 飛沫感染
- ・潜伏期間 2-3週間
- ・症状 両側性耳下腺腫脹、顎下腺腫張
- ・診断 臨床的診断  
抗体価
- ・合併症 難聴、髄膜炎、肺炎、精巣炎、  
精巣上体炎、卵巣炎
- ・予防 ワクチン



## 化膿性耳下腺炎

細菌による逆行性感染

- ・症状 片側性耳下腺腫脹
- ・誘因 唾液分泌不良
- ・診断 臨床的診断
- ・原因菌 口腔内の細菌叢  
*S. aureus*、*S. pyogenes*等
- ・治療 抗生剤



## 反復性耳下腺炎

小児発症する反復する耳下腺炎

- ・症状 両側性耳下腺腫脹
- ・誘因 不明
- ・診断 臨床的診断
- ・病態 不明
- ・治療 対症療法を繰り返すうちに軽快する



## シェーグレン症候群

スウェーデンの眼科医の発表した論文に基づく

- ・病態 涙腺、唾液腺の自己免疫疾患
- ・症状 目の乾燥、口の乾燥、鼻の乾燥
- ・診断 臨床的診断
- ・合併症 他の膠原病を合併することがある
- ・治療 対症療法

## シェーグレン症候群

図1 口(口腔)の粘膜と舌表面



図2 間節リウマチ



図3 典型的顔貌



↑Apple tree lesion

- ・小唾液腺生検

## シェーグレン症候群

シェーグレン症候群改訂診断基準（1999年）

- (1) 口唇小唾液腺または涙腺の生検組織でリンパ球浸潤がある
- (2) 唾液分泌量の低下がガムテスト、サクソンテストで証明され、唾液腺シンチグラフィーもしくは唾液腺造影で異常がある
- (3) 涙の分泌低下がシャーマーテストで証明され、ローズベンガル試験または蛍光色素試験で角結膜の上皮障害がある
- (4) 抗SS-A抗体か抗SS-B抗体が陽性である

2項目が陽性であればシェーグレン症候群と診断する。

## IgG4関連疾患

元々自己免疫性肺炎で報告されたが、高IgG4血症による全身性疾患の統称となった

- ・罹患臓器 中枢神経、涙腺、唾液腺、肺、脾臓、胆管、肝臓、腎臓、前立腺、後腹膜
- 唾液腺領域では元々
  - ・ミクリツツ病 涙腺、耳下腺、頸下腺の腫脹
  - ・キュットナー腫瘍 慢性硬化性頸下腺炎

## IgG4関連疾患

IgG4関連疾患包括診断基準2011

- ・臨床的に単一または複数臓器に特徴的なびまん性あるいは限局性腫大、腫瘤、結節、肥厚性病変を認める。
- ・血液学的に高IgG4血症（135mg/dL）を認める。
- ・病理組織学的に以下の2つを認める。  
組織所見：著名なリンパ球、形質細胞の浸潤と線維化を認める。  
IgG4陽性形質細胞浸潤：IgG4/IgG陽性細胞比40%以上、かつIgG4陽性形質細胞が10/HPFを超える

IgG4関連ミクリツツ病の診断基準

- ・涙腺、耳下腺、頸下腺の持続性、対称性に2ペア以上の腫脹を認める
- ・血清学的に高IgG4血症（135mg/dL）を認める
- ・涙腺、唾液腺組織に著明なIgG4陽性形質細胞浸潤を認める

## がま腫

舌下腺管が損傷、破綻して粘稠な液体がたまり偽嚢胞を呈する疾患、舌下型と頸下型でわかれれる



## その他

- ・線維素性唾液腺管炎 (Kussmaul病)  
唾石腺マッサージをすると唾液腺から白色繊維素塊が排出される



- ・軟部好酸球性肉芽腫症 (木村病)  
顔面皮下軟部組織、リンパ節に無痛性の腫瘍を形成する
- ・唾液腺症  
摂食障害などを原因として唾液腺が腫脹する

## 唾液腺腫瘍 (1)

1. Malignant epithelial tumours 悪性上皮性腫瘍  
**Acinic cell carcinoma** 腺房細胞癌  
**Mucoepidermoid carcinoma** 粘表皮癌  
**Adenoid cystic carcinoma** 脳様囊胞癌  
Polymorphous low-grade adenocarcinoma 多型低悪性度腺癌  
Epithelial-myoepithelial carcinoma 上皮筋上皮癌  
Clear cell carcinoma, not otherwise specified 明細胞癌 NOS  
Basal cell adenocarcinoma 基底細胞腺癌  
Sebaceous carcinoma 脂腺癌  
Sebaceous lymphadenocarcinoma 脂腺リンパ腺癌  
Cystadenocarcinoma 囊胞腺癌  
Low-grade cribriform cystadenocarcinoma 低悪性度篩状囊胞癌  
Mucinous adenocarcinoma 粘液腺癌  
Oncocytic carcinoma オンコサイト癌  
**Salivary duct carcinoma** 唾液腺導管癌  
Adenocarcinoma, not otherwise specified 腺癌 NOS  
Myoepithelial carcinoma 筋上皮癌  
**Carcinoma ex pleomorphic adenoma** 多形腺腫由来癌  
Carcinosarcoma 癌肉腫

## 唾液腺腫瘍 (2)

Metastasizing pleomorphic adenoma 転移性多形腺腫  
Squamous cell carcinoma 扁平上皮癌  
Small cell carcinoma 小細胞癌  
Large cell carcinoma 大細胞癌  
Lymphoepithelial carcinoma リンパ上皮癌  
Sialoblastoma 唾液腺芽腫

## 唾液腺腫瘍 (3)

2. Benign epithelial tumours 良性上皮性腫瘍  
**Pleomorphic adenoma** 多形腺腫  
Myoepithelioma 筋上皮瘤  
Basal cell adenoma 基底細胞腺腫  
**Warthin tumour** ワルチン腫瘍  
Oncocytoma オンコサイトーマ  
Canalicular adenoma 細管状腺腫  
Sebaceous adenoma 脂腺腺腫  
Lymphadenomas : sebaceous and nonsebaceous リンパ腺腫：脂腺型と非脂腺型  
Ductal papillomas 導管乳頭腫  
Inverted ductal papilloma 内反性導管乳頭腫  
Intraductal papilloma 導管内乳頭腫  
Sialadenoma papilliferum 乳頭状唾液腺腺腫  
Cystadenoma 囊胞腺腫
3. Soft tissue tumours 軟部腫瘍
4. Haematolymphoid tumours 血液リンパ球系腫瘍
5. Secondary tumours 二次性腫瘍

## 唾石症

唾液腺、唾液腺管内に生じる結石

- ・症状 唾液腺腫脹、疼痛、炎症
- ・発生部位 顎下腺 >> 耳下腺
- ・診断 画像 (CT)、触診
- ・原因 不明
- ・成分 リン酸カルシウム
- ・治療 唾石摘出、顎下腺全摘



## 唾液腺内視鏡

